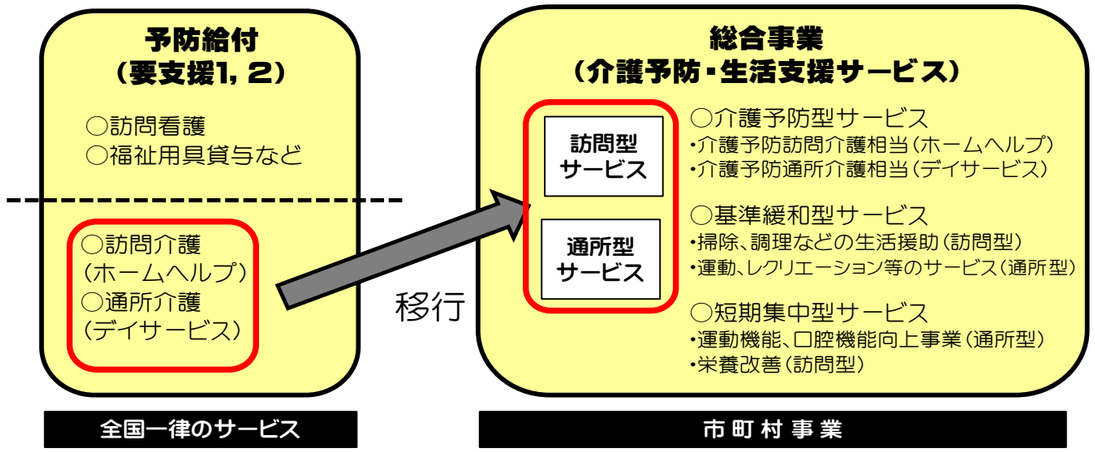
介護予防型サービス及び基準緩和型サービスの実施状況について

令和元年度　第２回 金沢市介護保険運営協議会	資料２
令和２年２月25日	

１　介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）への移行について

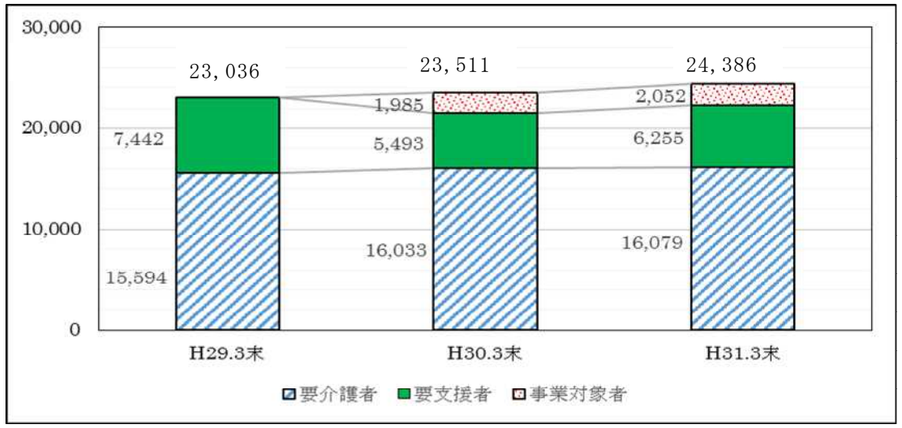


※平成29年４月から総合事業を実施し、１年かけて予防給付から総合事業へ移行した。

２　総合事業の実施状況について

(1) 要支援者及び事業対象者数

（単位：人）



・総合事業を利用できる者（要支援者及び事業対象者）は増加傾向にある。

(2) 事業所数

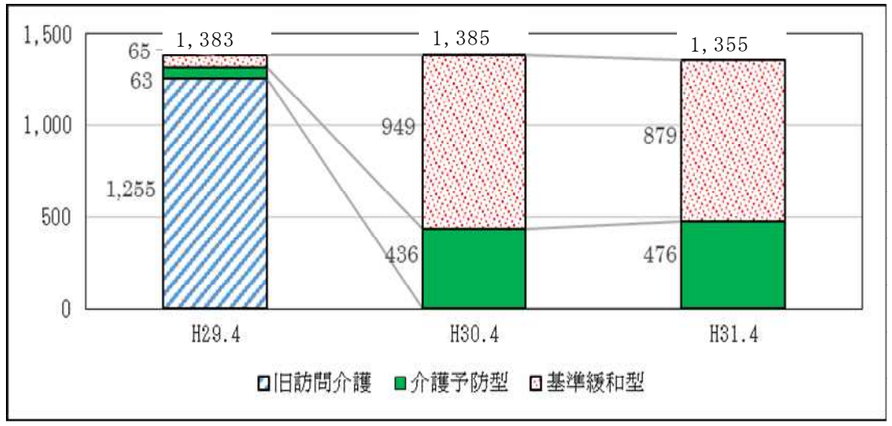
（単位：箇所）

区分	訪問			通所		
	H29.3.31	H30.4.1	H31.4.1	H29.3.31	H30.4.1	H31.4.1
予防給付	125	0	0	191	0	0
予防型	0	100	106	0	197	192
緩和型	0	62	61	0	132	125

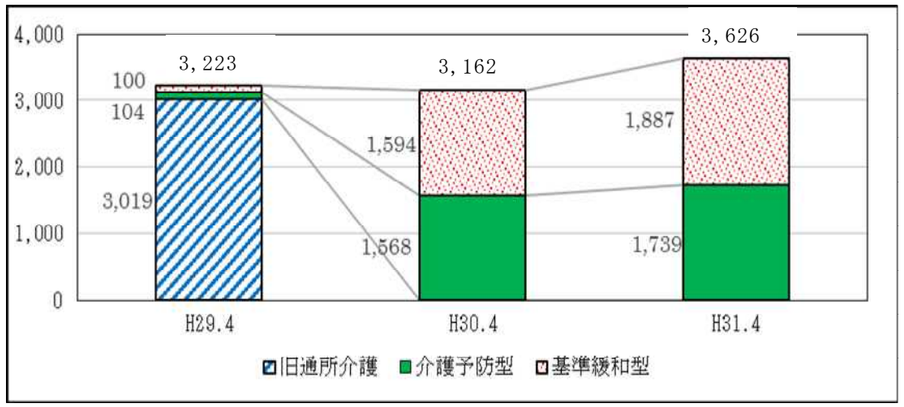
・現段階では、いずれのサービスでも顕著な傾向はみられない。

(3) サービス利用件数

①訪問サービス　（単位：件）



②通所サービス　（単位：件）



・訪問サービスはほぼ横ばいであるが、通所サービスは増加傾向にある。

(4) 基準緩和型サービスについて地域包括支援センターへのアンケート

＜訪問サービス＞
事業所の人手不足のため新規利用者の受入れが難しい、
希望する曜日・時間によっては受入れられない、事業所数が少ない　など
＜通所サービス＞
利用者の希望する曜日・時間によっては受入れられない　など

３　今後の対応について

・引き続き、サービス利用件数や認定者数等の動向をみながら、地域包括支援センターへのアンケート等により実態把握に努めていく。
・基準緩和型訪問サービスにおいて、事業所の人手が足りていないとの意見もあることから、「かなざわケアサポーター(※)」の就労支援に努めていく。

※基準緩和型訪問サービス事業所でサービスの提供をするための研修を修了した者